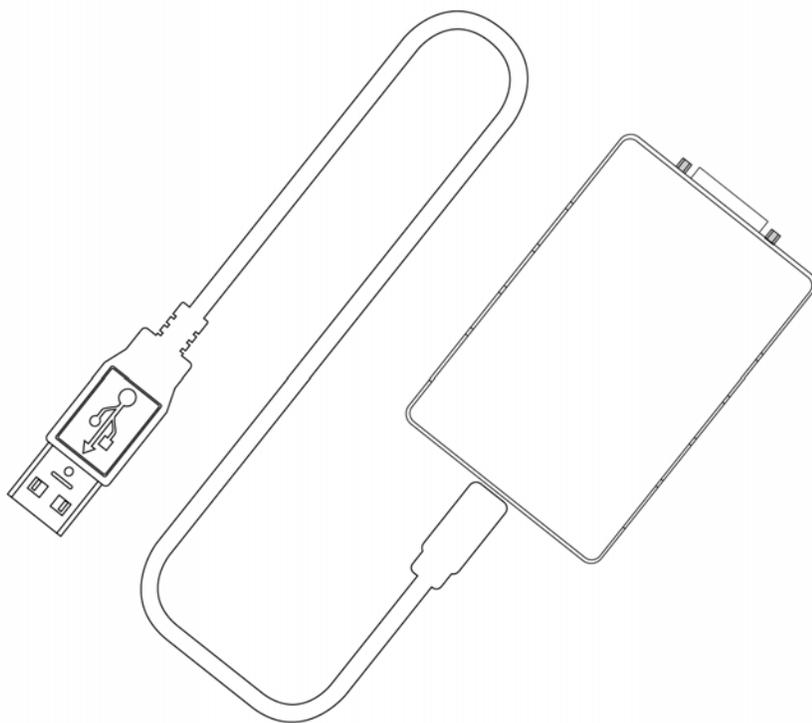


**KAIREN**

# サインはDVI

USB2.0接続マルチディスプレイアダプタ

For Win 取扱説明書 Ver8.1



---

---

# 目次

---

---

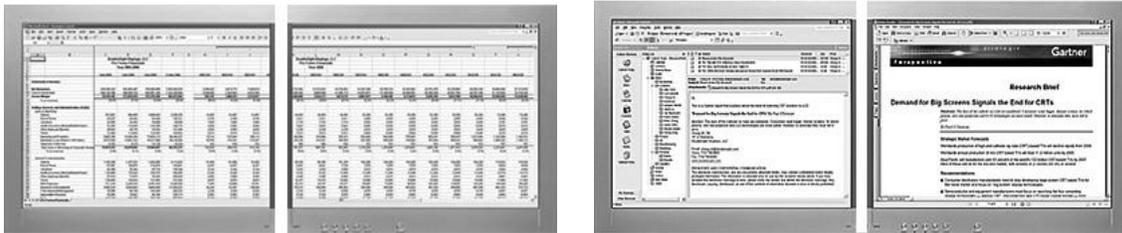
目次	2
はじめに	3
● マルチディスプレイの活用例	3
● 動作環境	4
● パッケージ内容	4
● 製品のサポート	4
● 商標など	4
Windows Vista インストールの手引き	5
1. 付属 CD-ROM を CD-ROM ドライブのトレイに挿入する	5
2. ドライバのインストールを開始する	6
3. 『サインは DVI』を接続する	7
Windows Vista アンインストールの手引き	8
1. 「プログラムと機能」を表示する	8
2. ドライバのアンインストールを開始する	9
Windows XP インストールの手引き	10
1. 付属 CD-ROM を CD-ROM ドライブのトレイに挿入する	10
2. ドライバのインストールを開始する	11
3. 『サインは DVI』を接続する	12
Windows XP アンインストールの手引き	13
1. 「プログラムの追加と削除」を表示する	13
2. ドライバのアンインストールを開始する	14
Utility ご利用の手引き	15
● 各部の名称	15
● Vista デスクトップ名称	15
● XP デスクトップ名称	16
● UD メニュー機能の解説	16
Multi Display 活用のヒント	18
● マルチデスクトップ	18
● クローンデスクトップ	19
● マルチ&クローンデスクトップ	19
FAQ トラブルシューティング	20
● 「ハードウェアの追加(検索)ウィザード」が表示されたときは...	20
● 正常に動作しない場合は...以下の項目をご確認ください	21
● 最新ドライバのインストール方法	21
● 一般的な質問	22
● インストールに関する質問	22
● 性能・機能・動作環境に関する質問	23
● 使い方に関する質問	24
● 故障かな?と思ったら	25

# はじめに

このたびは「サインは DVI」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品は、デスクトップパソコンやノートパソコンに CRT や液晶ディスプレイを手軽に増設できる USB 周辺機器です。  
快適にご利用いただくためにも、インストール前に取扱説明書(本書)を必ずご一読ください。

## ● マルチディスプレイの活用例

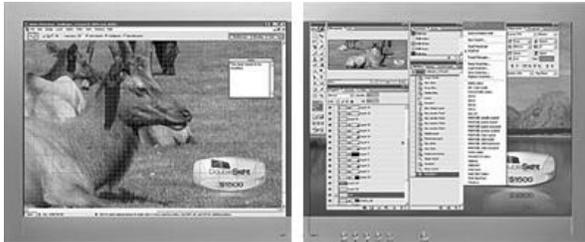
### 閲覧用途での活用



ファイルを参照する際、ウィンドウの切り換えを必要とせず、快適に同時閲覧することができます。

- ・長い帳票、ファイルを複数画面に拡大して表示
- ・メーラーや WEB ブラウザ等のアプリケーションを使用しながら、増設モニタに新規の WEB ページやファイルを表示

### グラフィック作業での活用



ドローイング、フォトタッチソフトのパレット及びツールバーを増設モニタに配置・表示することで、メインモニタに広い作業エリアを確保することが可能です。

### 入力、編集作業での活用



入力・編集ソフトを表示するモニタと、資料ファイルを表示するモニタを使い分けることで、作業効率が向上します。

- ・株価、個別銘柄、チャート、注文などのウィンドウを、すっきり配置して表示するオンライン・トレード
- ・資料を参照しながら、ワープロソフトでレポートを作成

## プレゼンテーション、エンターテイメントでの活用



ミーティングや商談において、スピーチ原稿を表示するモニタと、プレゼン資料を表示するモニタを区別することで、分かり易いプレゼンテーションを手がけることができます。

### ● 動作環境

#### ・ 対応 OS

Windows Vista 32bit 版 ( Home Basic / Home Premium / Ultimate / Business )

Windows XP 32bit 版 ( Home Edition / Professional )

※ Aero 機能はサポートしていません。

※ Administrator / 管理者権限でドライバをインストールする必要があります。

- ・ CPU: Intel Pentium4 2GHz 相当以上推奨
- ・ 256MB 以上のメモリ容量
- ・ CD-ROM ドライブ
- ・ キーボード及びマウス
- ・ USB2.0 ポート
- ・ CRT、液晶ディスプレイ、プロジェクタ (D-sub 15Pin または DVI 端子を有するモニタ)

### ● パッケージ内容

- ・ 「サインは DVI(本体)」 x 1 台
- ・ ドライバ/マニュアル CD-ROM x 2 枚 (Windows ドライバ & Mac OS ドライバ)
- ・ [DVI-I]-[D-Sub 15Pin]変換アダプタ
- ・ USB ケーブル(mini B-TYPE A)
- ・ セットアップガイド
- ・ 保証書 x1 枚

### ● 製品のサポート

有限会社 海連 ユーザーサポート係

住所: 〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1

TEL: 04-2928-6836

※ 日時によっては混み合う場合がございますので、FAX または e-mail でお問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

FAX: 04-2929-6297

e-mail: support@kairen.co.jp

URL: <http://www.kairen.co.jp/>

※公式サイトでは本製品に関する情報を更新しています。ぜひご覧ください。

サポート時間: 10:30~18:30 (土・日曜日、祝祭日を除く)

### ● 商標など

- ※ Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ※ Mac、Mac OS、Macintosh は米国 Apple Inc. の商標または登録商標です。
- ※ その他の商号・製品名などは、各社の商標もしくは登録商標です。
- ※ 本製品は改善のため、予告なく仕様変更を行うことがあります。

©2008 KAIREN CORP.

# Windows Vista インストールの手引き

## 本製品の接続は、取扱説明書(本書)の手順に必ず従って実行してください。

付属CD-ROMに収録されたドライバのインストールを行う前に本製品をパソコンに接続すると、障害の発生原因となります。なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

## 1. 付属 CD-ROM を CD-ROMドライブのトレイに挿入する

付属 CD-ROM の内容が自動的に読み込まれて「ランチャー」が起動します。※下図参照



【ボタン名称】

セットアップガイドを開く(PDF 形式)

クリックするとインストールが始まりま  
ず。

取扱説明書を開く(PDF 形式)

特典.マルチディスプレイ支援ソフトウ  
ェアを体験しよう！  
30日体験版「MMPT3」のインスト  
ール

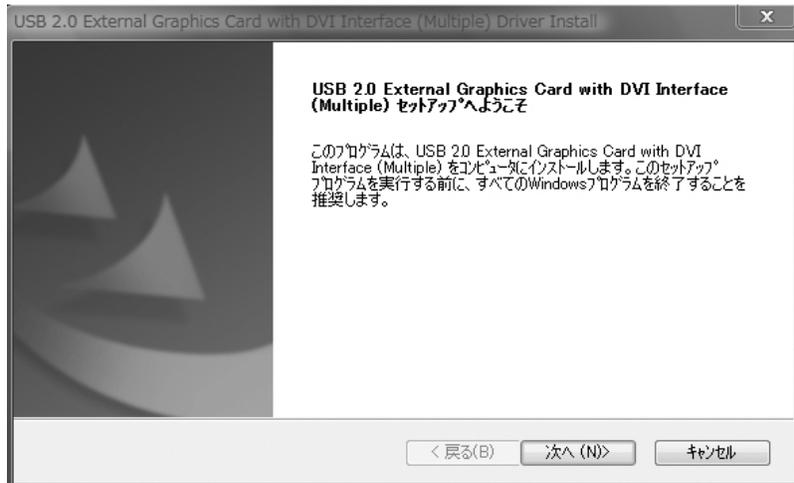
EXIT (= 終了)



「ランチャー」が起動しないときは、付属 CD-ROM のフォルダを開いて [launch.exe]をダブルクリックしてください。

## 2. ドライバのインストールを開始する

以下の手順に従ってドライバのインストール作業を進めてください。



**次へ(N)>** をクリックします。



[使用許諾契約の全条項に同意します(A)]を選択された状態を確認して

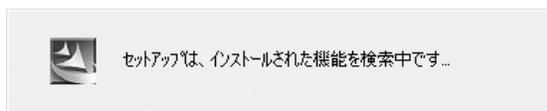
**次へ(N)>** をクリックします。

以上でドライバのインストール作業が終了いたしました。続いて本体の接続作業に移ります。

### 3. 『サインは DVI』を接続する

- ① モニタと「サインは DVI」を接続します。
  - ※ 差込口の形状・向きに注意して、無理なくしっかりと挿入してください。
  - ※ D-Sub 15Pin のモニタをお使いの方は、付属の変換アダプタをご使用ください。
- ② 「サインは DVI」をパソコンの USB ポートに接続します。

自動的にドライバの設定が開始され次の画面が表示されます。 ※ インストール中は画面が点滅します。



「サインは DVI」が Windows(=パソコン)に正常に設定されますと、デスクトップに次の画面が表示されます。



「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択された状態を確認して、**完了** をクリックします。

クリック後、Windows(=パソコン)が自動的に再起動されます。

以上で「サインは DVI」の接続が完了いたしました。

※ 複数台ご使用になる場合は、「3.『サインは DVI』を接続する」の手順から行ってください。最大 6 台まで同時接続できます。



インストールおよび設定を有効にするために、必ず Windows(=パソコン)の再起動を行ってください。UD メニューの詳細は [ Utility ご利用の手引き ] をご参照ください。

# Windows Vista アンインストールの手引き

## 本製品の動作が停止状態であることを必ずご確認ください。

アンインストール作業を行う前に、「メニュー」内の「USB-DVI(OFF)」にチェックをつけて「サインは DVI」を取り外してください。その後、Windows(=パソコン)を再起動してアンインストール作業を行ってください。なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

## 1. 「プログラムと機能」を表示する

以下の手順で「プログラムと機能」を表示します。

デスクトップ画面の左下(スタート) → コントロールパネル(スタートメニュー内) → プログラムと機能 →  
USB2.0External Graphics Card with DVI Interface(Multiple)を選択します。 ※ 下図参照



USB2.0External Graphics Card with DVI Interface(Multiple) が選択された状態を確認して **アンインストール** をクリックします。

## 2. ドライバのアンインストールを開始する

以下の手順に従ってドライバのアンインストール作業を進めてください。



アンインストールの確認画面が表示されます。

**OK** をクリックします。

ドライバが正常にアンインストールされると、デスクトップに次の画面が表示されます。



「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択された状態を確認して、 **完了** をクリックします。

クリック後、Windows(=パソコン)が自動的に再起動されます。

以上でドライバのアンインストール作業が終了いたしました。

# Windows XP インストールの手引き

## 本製品の接続は、取扱説明書(本書)の手順に必ず従って実行してください。

付属CD-ROMに収録されたドライバのインストールを行う前に本製品をパソコンに接続すると、障害の発生原因となります。なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

## 1. 付属 CD-ROM を CD-ROM ドライブのトレイに挿入する

付属 CD-ROM の内容が自動的に読み込まれて「ランチャー」が起動します。※ 下図参照

**サインはDVI**  
USB2.0搭載マルチディスプレイアダプタ

**KAIREN**

for Windows Vista / XP

ソフトウェアのインストール / 取扱説明書 Ver.8.1  
Software Installation / Instruction Manual Ver.8.1

下の項目から選択してください。  
Please choose from the following items.

必ずはじめにお読みください。Please be sure to read this first.

**セットアップガイドを開く (PDF 形式)**  
Click button for opening setup guidebook.(PDF Format)

**クリックするとインストールが始まります。**  
Click button for starting Installation.

**取扱説明書を開く (PDF 形式)**  
The Instruction Manual(PDF Format)

**特典 Bonus** マルチディスプレイ支援ソフトウェアを体験しよう！  
Let's try out the software supporting Multi-display !

**30 日体験版**

- 「MMPT3」のインストール (Windows Vista / XP)
- "MMPT3" Installation for 30 days trial version(Windows Vista / XP)

※インストールが終了するまで、本製品を接続しないでください。  
\*Please do NOT connect the dongle until the installation is completed.  
※モニタと本製品を接続してから、パソコンに接続をしてください。  
\*Please connect the dongle to monitor before connecting to PC.  
※必ず管理者権限 (Administrator 権限) でインストールしてください。  
\*Please be sure to conduct installation under the right of administrative right.  
※Windows Vista の Aero 機能には非対応です。  
\*Incompatible with Windows Vista Aero feature.

**EXIT**

【ボタン名称】

セットアップガイドを開く(PDF 形式)

クリックするとインストールが始まりま  
ず。

取扱説明書を開く(PDF 形式)

特典.マルチディスプレイ支援ソフトウ  
ェアを体験しよう！  
30 日体験版「MMPT3」のインスト  
ール

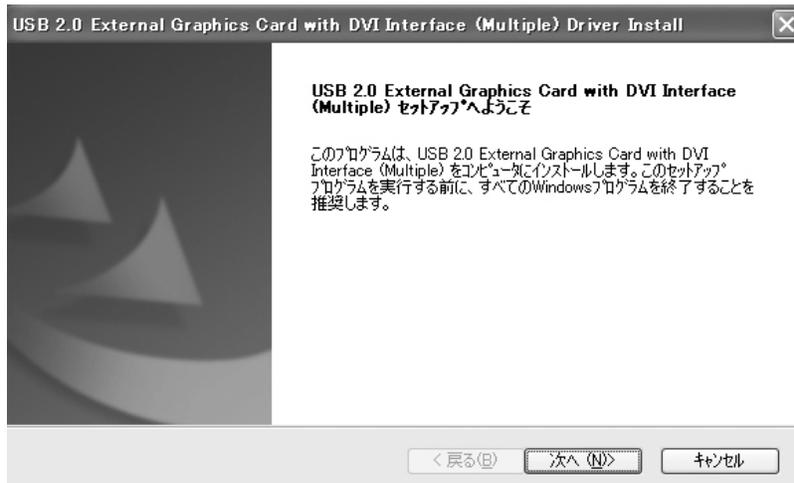
EXIT (= 終了)



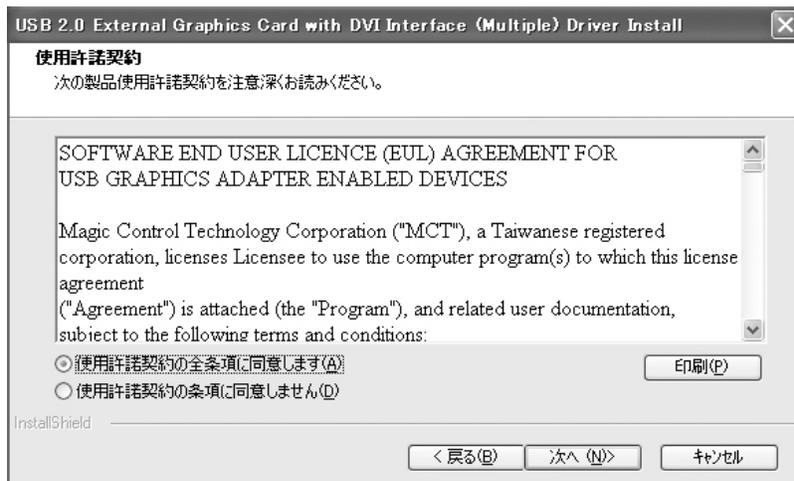
「ランチャー」が起動しないときは、付属 CD-ROM のフォルダを開いて [launch.exe]をダブルクリックしてく  
ださい。

## 2. ドライバのインストールを開始する

以下の手順に従ってドライバのインストール作業を進めてください。



次へ(N)> をクリックします。



次へ(N)> をクリックします。



完了 をクリックします。

以上でドライバのインストール作業が終了いたしました。続いて本体の接続作業に移ります。

### 3. 『サインは DVI』を接続する

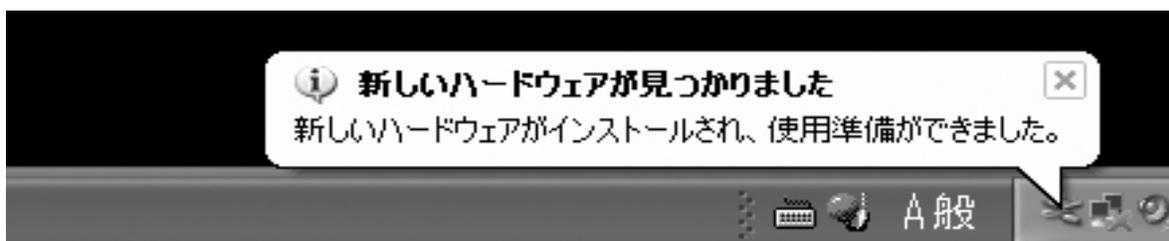
- ① モニタと「サインは DVI」を接続します。
  - ※ 差込口の形状・向きに注意して、無理なくしっかりと挿入してください。
  - ※ D-Sub 15Pin のモニタをお使いの方は、付属の変換アダプタをご使用ください。
- ② 「サインは DVI」をパソコンの USB ポートに接続します。

デスクトップ画面の右下(タスクバー)に、次の吹き出しが表示されます。



自動的にドライバの設定が始まります。 ※インストール中は画面が点滅します。

「サインは DVI(本体)」が Windows(=パソコン)に正常に設定されると、デスクトップ画面の右下(タスクバー)に、次の吹き出しが表示されます。



「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択された状態を確認して、**完了** をクリックします。

クリック後、Windows(=パソコン)が自動的に再起動します。

以上で「サインは DVI」の接続が完了いたしました。

※ 複数台ご使用になる場合は、「3.『サインは DVI』を接続する」の手順から行ってください。最大 6 台まで同時接続できます。



インストールおよび設定を有効にするために、必ず Windows(=パソコン)の再起動を行ってください。UD メニューの詳細は [ Utility ご利用の手引き ] をご参照ください。

# Windows XP アンインストールの手引き

## 本製品の動作が停止状態であることを必ずご確認ください。

アンインストール作業を行う前に、「メニュー」内の「USB-DVI(OFF)」にチェックをつけて「サインは DVI(本体)」を取り外してください。その後、Windows(=パソコン)を再起動してから作業を行ってください。  
なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

## 1. 「プログラムの追加と削除」を表示する

以下の手順で「プログラムの追加と削除」を表示します。

デスクトップ画面の左下(スタート) → コントロールパネル(スタートメニュー内) → プログラムの追加と削除 →  
USB 2.0 External Graphics Card with DVI Interface (Multiple) を選択します。 ※ 下図参照



USB2.0External Graphics Card with DVI Interface(Multiple) が選択された状態を確認して **削除** をクリックします。

## 2. ドライバのアンインストールを開始する

以下の手順に従ってドライバのアンインストール作業を進めてください。

選択した **USB2.0External Graphics Card with DVI Interface(Multiple)** 内の **削除** をクリックします。



アンインストールの確認画面が表示されます。

**OK** をクリックします。

ドライバが正常にアンインストールされると、デスクトップに次の画面が表示されます。



「はい、今すぐコンピュータを再起動します」が選択された状態を確認して、**完了** をクリックします。

クリック後、Windows (=パソコン)が自動的に再起動します。

以上でドライバのアンインストール作業が終了いたしました。

## Utility ご利用の手引き

### ● 各部の名称

#### ■USB ポート

USB 周辺機器のケーブル・コネクタ(USB コネクタ)を差し込む、パソコン本体に用意された差込口の名称です。

#### ①USB コネクタ

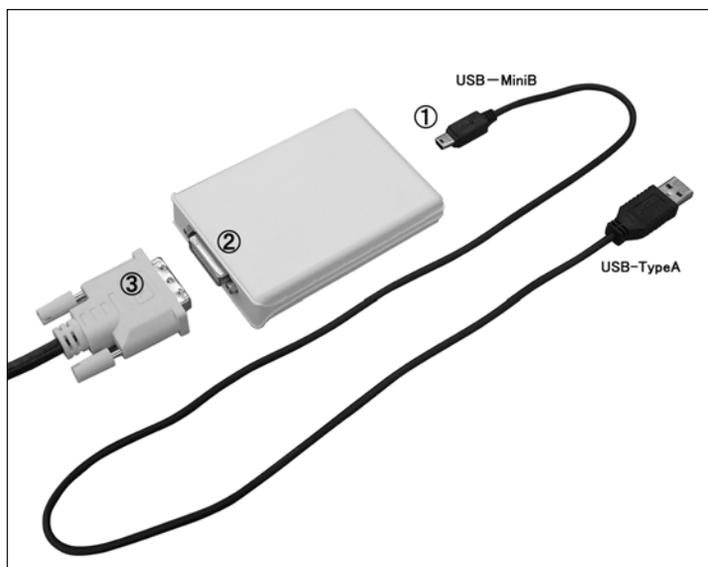
パソコンとUSB 周辺機器を接続するケーブル端子(コネクタ)の名称です。

#### ②DVI 出力ポート

「サインは DVI」本体に用意された、モニタのケーブル・コネクタ(DVI コネクタ)を差し込む差込口の名称です。

#### ③DVI コネクタ

パソコンとモニタを接続する、ケーブル端子(コネクタ)の名称です。



### ● Vista デスクトップ名称

#### ①■タスクバー

デスクトップ画面の一番下部に配置される帯を「タスクバー」と呼びます。

「スタート」や「起動中のアプリケーションの情報」、「常駐タスクのアイコン」や「時刻」などが表示されます。「サインは DVI」のメニューは、常駐タスク内の UD アイコンを右クリックして開きます。

#### ②■ウィンドウのダイアログ

ウィンドウ上部の帯を「ダイアログ」と呼びます。

アクティブ・ウィンドウの「アプリケーションの名前」「ファイルの名前」「閉じる」などが表示されます。

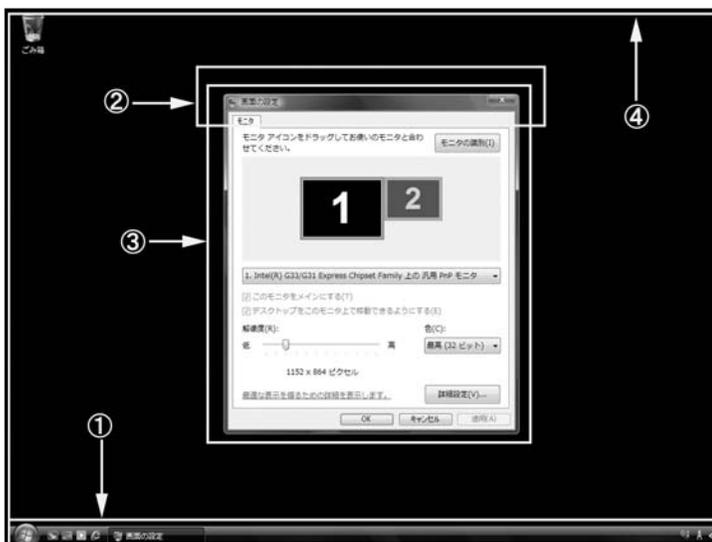
#### ③■画面の設定

デスクトップ画面上的アイコンやアクティブ・ウィンドウの表示がないエリアで右クリックをすると、メニュー・ウィンドウが開きます。その中の「画面の設定」をクリックすると「画面の設定」ウィンドウが開きます。

「画面の設定」では、モニタの解像度や色数、モニタの配置などを設定できます。

#### ④■デスクトップ画面

モニタに表示された画面をデスクトップ画面と呼びます。デスクトップ画面には、アイコン、タスクバー、起動中のアプリケーションのウィンドウ(アクティブ・ウィンドウ)、背景、壁紙などが表示されています。



## ● XP デスクトップ名称

### ① ■ タスクバー

デスクトップ画面の一番下部に配置される帯を「タスクバー」と呼びます。

「スタート」や「起動中のアプリケーションの情報」、「常駐タスクのアイコン」や「時刻」などが表示されます。「サインは DVI」のメニュー（以下 UD メニュー）は、常駐タスク内の UD アイコンを右クリックして開きます。

### ② ■ ウィンドウのダイアログ

ウィンドウ上部の帯を「ダイアログ」と呼びます。

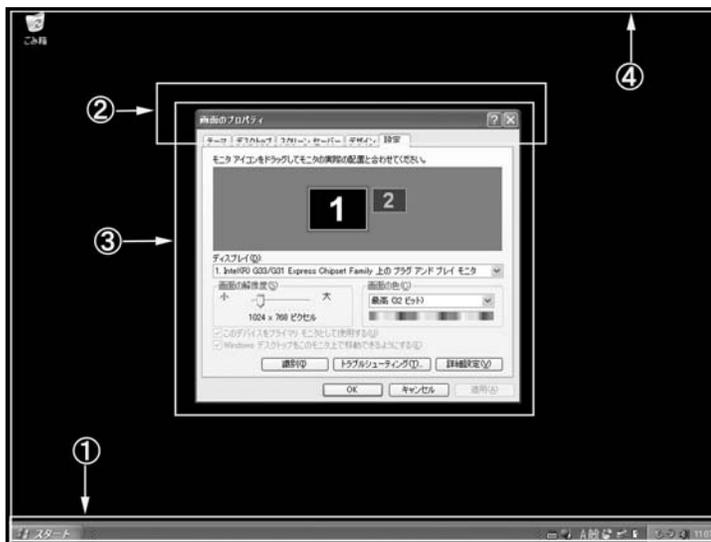
アクティブ・ウィンドウの「アプリケーションの名前」「ファイルの名前」「閉じる」などが表示されます。

### ③ ■ 画面のプロパティ

デスクトップ画面上のアイコンやアクティブ・ウィンドウの表示がないエリアで右クリックをすると、メニュー・ウィンドウが開きます。その中の「プロパティ」をクリックすると「画面のプロパティ」ウィンドウが開きます。「画面のプロパティ」では、モニタの解像度や色数、モニタの配置などを設定できます。

### ④ ■ デスクトップ画面

モニタに表示された画面をデスクトップ画面と呼びます。デスクトップ画面には、アイコン、タスクバー、起動中のアプリケーションのウィンドウ（アクティブ・ウィンドウ）、背景、壁紙などが表示されています。



## ● UD メニュー機能の解説

### 【ご注意ください！】

他社製ディスプレイ・ユーティリティソフトが既にインストールされているパソコンでは、「UD メニュー機能」が正常動作できない可能性があります。

※ 他社製ディスプレイ・ユーティリティソフトをパソコンから削除することで問題が解決する場合がありますが、削除は、お客様の自己責任において行ってください。削除方法は、ソフトウェアの製造元・販売元にお尋ねください。

### 【UD メニューを開くには】

UD メニューは、常駐タスク内の UD アイコンを右クリックして開きます。



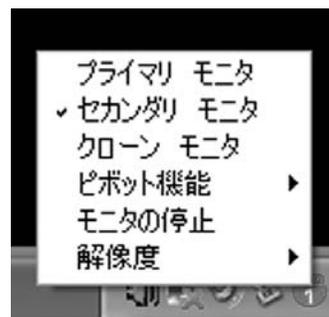
### ■ プライマリ モニタ

「サインは DVI」に接続したモニタをメインモニタに設定します。メインモニタにはタスクバーが表示されます。

### 【ご注意ください】

※ ご利用のパソコンによっては、「プライマリ モニタ」を有効にできない場合があります。

※ 「プライマリ モニタ」を有効にした状態で「サインは DVI」を取り外すと障害の原因となります。万が一パソコンがフリーズした場合、「サインは DVI」を取り外した状態で OS をセーフモードで起動後、メインモニタの再設定を行ってください。



### ■セカンダリ モニタ ※推奨設定

「サインは DVI」に接続したモニタを**拡張モニタ**として設定します。拡張モニタにはタスクバーが表示されません。  
またマルチディスプレイに非対応のアプリケーションソフトは、拡張モニタのデスクトップ画面に表示する事はできません。

### ■クローン モニタ

「サインは DVI」に接続したモニタにメインモニタと同じ**デスクトップ画面を表示(同解像度)**します。「サインは DVI」が非対応の解像度は表示できませんのでご注意ください。

### ■ピボット機能

「サインは DVI」に接続したモニタの画面を回転させます。選択した角度で画面が表示されます。

### ■モニタの停止

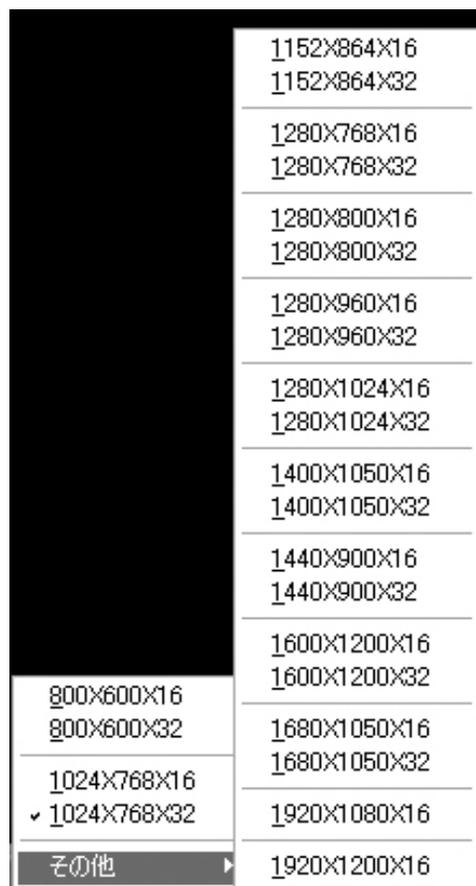
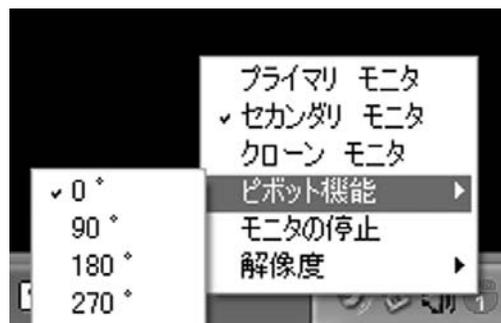
「サインは DVI」の**動作を停止**します。選択後、「サインは DVI」に接続したモニタにデスクトップ画面は表示されません。

### ■解像度

「サインは DVI」に接続したモニタの解像度および画面の色数を変更します。表記は[画面の幅(ピクセル)] × [画面の高さ(ピクセル)] × [画面の色数(bit)]です。

4:3 モニタ		
画面解像度	アナログ(RGB)	デジタル(DVI)
800 × 600 ピクセル	○	○
1024 × 768 ピクセル	○	○
1152 × 864 ピクセル	○	○
1280 × 960 ピクセル	○	○
1280 × 1024 ピクセル	○	○
1400 × 1050 ピクセル	○	○
1600 × 1200 ピクセル	○	○

ワイドモニタ		
画面解像度	アナログ(RGB)	デジタル(DVI)
1280 × 768 ピクセル	○	○
1280 × 800 ピクセル	○	○
1440 × 900 ピクセル	○	○
1680 × 1050 ピクセル	○	○
1920 × 1080 ピクセル	○	○
1920 × 1200 ピクセル	○	○



## Multi Display 活用のヒント

### 【マルチディスプレイとは・・・】

マイクロソフト社のオペレーティング・システム (Windows98SE 以降) に搭載された「1 台のパソコンで複数台のモニタを管理する機能」です。 ※ 「サインは DVI」は Windows Vista/XP 32bit 版、Mac OS 10.4.x (Tiger) および 10.5.x (Leopard) (推奨は、10.4.11 または 10.5.2) に対応。

モニタの管理方法には、デスクトップ画面を拡張(表示領域の拡大)する「マルチデスクトップ」、同じ内容のデスクトップ画面を 2 台のモニタに表示する「クローンデスクトップ」の 2 通りがあります。

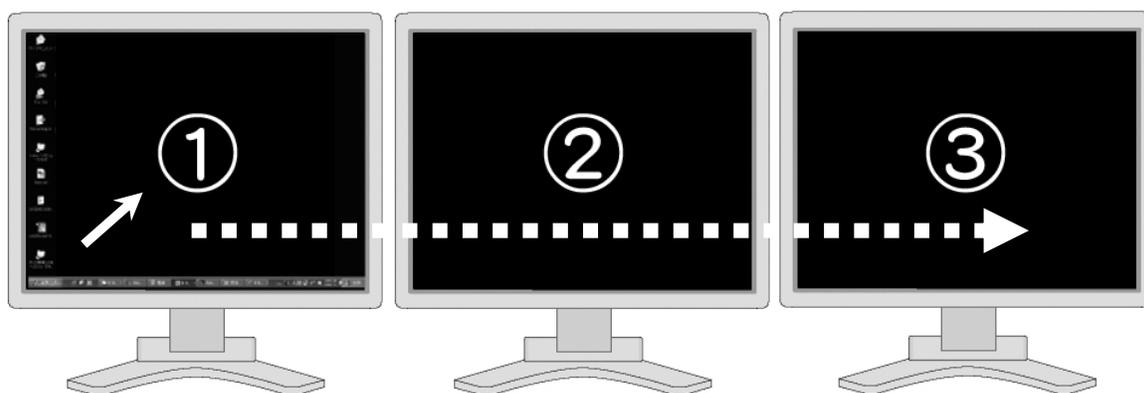
### ● マルチデスクトップ

マルチデスクトップは複数台のモニタを、理論的に 1 台のモニタとして扱う方法です。目的はデスクトップ画面の拡張(表示領域の拡大)です。

#### 例) パソコン1台にモニタ 3 台を接続した場合

モニタを増設する毎にメインモニタのデスクトップ画面に増設モニタのデスクトップ画面が追加されます。(下図参照)。

メインモニタのデスクトップ画面(図①)を起点に、マウスポインタを右へ移動していくと、右隣のモニタのデスクトップ画面(図②)の左端にマウスポインタがワープします。同様にデスクトップ画面(図②)の右端にマウスポインタを移動していくと、右隣のモニタのデスクトップ画面(図③)のデスクトップ画面の左端にワープします。



ちなみにデスクトップ画面を追加する方向は右向きだけでなく、左向き、上向き、下向きも可能です。増設するデスクトップ画面の配置は次の手順で変更できます。

Vista → **画面の設定** > **モニタ** > **モニタアイコンをドラッグしてモニタの実際の配置と合わせてください**

XP → **画面のプロパティ** > **設定** > **モニタアイコンをドラッグしてモニタの実際の配置と合わせてください**

#### 【補足 1】

1 台のパソコンに接続した複数台のモニタは、その役割によって「プライマリ」と「セカンダリ」に区別されます。通常、「スタートメニュー」や「タスクバー」が表示されるモニタを「プライマリ」、その他のモニタを「セカンダリ」と呼びます。

#### 【補足 2】

一般のマルチディスプレイ環境と異なり「サインは DVI」では、プライマリとセカンダリの画面の設定 (= 画面の解像度・画面の色・リフレッシュレート) が異なる解像度でも使用できます。(例: プライマリ「1280x1024x32bit」、セカンダリ「1024x768x16bit」など)

#### 【補足 3】

1 台のパソコンで同時に複数の「サインは DVI」を使用できます。最大 6 台のモニタを増設することが可能ですが、USB 周辺機器が増えるとデータ転送速度がさがり、パフォーマンスが低下する点にご注意ください。

※ USB2.0 ハブをお使いのお客様は、家庭用電源プラグから電源を取れるタイプのハブをお使い下さい。

## ● クローンデスクトップ

クローンデスクトップ(=Synchronous Display)は複数台のモニタに、同じデスクトップ画面を表示する方法です。



### 【補足】

「プライマリ」「セカンダリ」とも、解像度・画面の色・リフレッシュレートの設定が同じ値である必要があります。例えば、メインモニタの解像度が「1280x1024x16bit」、増設モニタの解像度が「1024x768x32bit」のように、異なる解像度の設定では動作できません。

## ● マルチ&クローンデスクトップ

一般のマルチディスプレイ環境と異なり、「サインは DVI」は「マルチデスクトップ」と「クローンデスクトップ」を同時に実現することが可能です。



### 【補足1】

「サインは DVI」を接続したモニタは「マルチデスクトップ」、「クローンデスクトップ」どちらに設定することも自由です。用途に合わせてモードをお選びください。

### 【補足2】

「クローンデスクトップ」に設定したモニタには、「プライマリ モニタ」と同じデスクトップ画面が表示されます。セカンダリモニタのデスクトップ画面を「クローンデスクトップ」で表示することは出来ません。

## FAQ トラブルシューティング

お困りの際はご参照ください。

### ● 「ハードウェアの追加(検索)ウィザード」が表示されたときは...

「サインは DVI」の接続後、ドライバが自動的にインストールされず「ハードウェアの追加(検索)ウィザード」が表示された場合、次の手順を実行してください。

作業を行う前に... (ファイル表示の設定を行います)

1. 「スタート>コントロールパネル>フォルダオプション」を開きます。
2. 「フォルダオプション」の **表示** をクリックします。
3. 「詳細設定」内の「ファイルとフォルダを表示する」内の「**すべてのファイルとフォルダを表示する**」を有効にします。
4. 「詳細設定」の「**登録されているファイルの拡張子は表示しない**」を無効にします。
5. **OK** をクリックして終了です。



#### Windows Vista の場合

1. 「ドライバソフトウェアを検索してインストールします。」をクリックします。
2. 「デバイスに付属していたディスクがある場合は、今すぐ挿入してください。そのディスク上でドライバソフトウェアが自動的に検索されます。」をクリックします。
3. 「マイコンピュータ項目」の「ローカルディスク(C:)※1」から、**Program Files** → **MCT Corp** → **U2D5055** → **Driver** を選択、**OK** をクリックします。
4. 「次の場所を含める」に[C:¥Program Files¥MCT Corp¥U2D5055¥Driver] を指定して **次へ** をクリックしてください。
5. ドライバのインストールを開始します。インストール終了後、**完了** をクリックしてください。

#### Windows XP の場合

1. 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択、**次へ** をクリックします。
2. 「次の場所を含める」にチェックを入れ **参照** をクリックします。
3. 「マイコンピュータ」の「ローカルディスク(C:) ※1」から、**Program Files** → **MCT Corp** → **U2D5055** → **Driver** を選択、**OK** をクリックします。
4. 「次の場所を含める」の領域が [C:¥Program Files¥MCT Corp¥U2D5055¥Driver] である事を確認して**次へ** をクリックしてください。
5. ドライバのインストールが開始します。インストール終了後、**完了** をクリックしてください。

※1 パソコンによっては(C:)がローカルディスクでないことがあります。本マニュアルでは(C:)ドライブを例として説明しています。

## ● 正常に動作しない場合は・・・以下の項目をご確認ください

次の設問をご確認ください。該当する項目が正常に動作しない原因の可能性があります。  
対応策は P.25「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

### [接続、配線をご確認ください]

- 「サインは DVI」の USB コネクタがパソコンの USB ポートにしっかり差し込まれていない。
- 増設モニタの DVI コネクタが「サインは DVI」の DVI コネクタにしっかり差し込まれていない。
- USB ハブを経由して接続している。
- 増設モニタの電源がオフになっている。
- 「サインは DVI」以外の USB 周辺機器を多数接続している。
- 「サインは DVI」の接続ポート(USB)を変更している。

### [システム要件をご確認ください]

- パソコンの USB 規格が USB 1.0/1.1 である。またはわからない。
- 「サインは DVI」のセットアップ完了後に Windows (=パソコン)を再起動していない。
- モニタのリフレッシュレート(水平周波数)を正しく設定していない。
- ウィルスセキュリティソフトやライティングソフトを常駐(有効)している。または有効にした状態でドライバのインストールを行っている。

### [USB ポートをご確認ください]

- パソコンの USB 規格が USB 1.0/1.1 である。またはわからない。
- USB ハブを経由して接続している。
- 「サインは DVI」以外の USB 機器を多数接続している。
- 「サインは DVI」の接続ポート(USB)を変更している。

### [ドライバのインストール状況をご確認ください]

- 「サインは DVI」を接続したままドライバのインストールを行っている。
- 「サインは DVI」のセットアップ完了後に Windows (=パソコン)を再起動していない。
- アプリケーションソフト、各種ドライバを更新している。

## ● 最新ドライバのインストール方法

最新ドライバは弊社ウェブサイト <http://www.kairen.co.jp/> からダウンロードできます。

現在使用しているドライバのバージョンは、以下の項目でご確認ください。

「コントロールパネル」>「アプリケーションの追加と削除(プログラムと機能)」の中に「USB 2.0 External Graphics Card with DVI Interface (Multiple)」と表示があります。右または下段にある〇〇〇の数字がドライバのバージョンです。

### [ご注意ください]

ウェブサイトからダウンロードしたドライバは、使用許諾契約書の定めに従いご利用者本人が使用許諾契約書の内容に同意して利用するものとします。

使用および使用効果につきましては、お客様の自己責任とし、如何なる損害も免責とさせていただきます。

### ・最新ドライバのインストール手順

1. 本書に従って現在インストールされている「サインは DVI」のドライバをアンインストールしてください。
2. ダウンロードした最新版のドライバの実行ファイルをダブルクリックします。  
※ ウェブサイトのドライバダウンロードの項目にある「取扱説明書」を必ず読み、指示に従ってドライバをインストールしてください。
3. ドライバのインストールが始まります。インストールが終了しましたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

## ● 一般的な質問

- Q. パソコンの(メイン)メモリを増設すると、表示が早くなりますか？  
A. いいえ、表示が速くなることはありません。
- Q. ノートパソコンで使用できますか？  
A. USB2.0 対応のノートパソコンをご利用ください。
- Q. ノートパソコンの液晶ディスプレイを増設モニターとして利用できますか？  
A. いいえ、利用できません。
- Q. USB1.0 または 1.1 に対応(動作)しますか？  
A. いいえ、対応しておりません。必ず USB2.0 でご利用ください。
- Q. 既に 2 画面のマルチディスプレイを実行している場合、「サインは DVI」で 3 台目のモニターを増設できますか？  
A. はい、「3 台目」のモニターとして増設できます。
- Q. メインのビデオカードを買い換えれば「サインは DVI」に接続したモニターの表示は速くなりますか？  
A. いいえ、ビデオカードを買い換えても表示速度は変わりません。「サインは DVI」はメインのビデオカードとは独立して動作しています。
- Q. メインモニターと増設モニターの解像度を違う解像度にできますか？  
A. はい、可能です。本製品はビデオチップ(GPU)を内蔵しており、独立した画面出力デバイスとして個別に解像度の設定が可能です。つまり、メインモニターと増設モニターは異なる解像度で使用できます。
- Q. 古いモニターを接続しても大丈夫ですか？  
A. はい、PnP(プラグ & プレイ)に対応したモニターであればご利用いただけます。
- Q. パソコン本体に搭載しているビデオカードと相性はありますか？  
A. いいえ、特に相性問題はありません。 ※ ビデオカードとマザーボードの相性問題を除く
- Q. USB ポートの端子の数だけ接続する事はできますか？  
A. いいえ、USB ポートの端子の数だけ接続することは出来ません。「サインは DVI」は最大 6 台までの増設が可能です。
- Q. ビデオカードのユーティリティソフトって何ですか？  
A. ビデオカードの設定などを管理するソフトウェアです。

## ● インストールに関する質問

- Q. ドライバをインストールする前に「サインは DVI」をパソコンに接続してもいいのですか？  
A. いいえ。インストール前に「サインは DVI」は USB ポートに接続しないでください。各 OS のドライバインストールの頁をご参照ください。
- Q. 「サインは DVI」を違う USB ポートに接続した場合、ドライバの更新が必要ですか？  
A. はい、製品の特性上ポートごとに USB 周辺機器の管理を行いますので、違う USB ポートに接続した時には、ドライバの更新が必要になります。
- Q. インストールの際 Administrator かどうか確認する方法は？  
A. 「コントロールパネル」の「ユーザーアカウント」が管理者(Administrator)になっているかご確認ください。

## ● 性能・機能・動作環境に関する質問

Q. Windows 98 や Windows Me、Windows CE は対応していますか？

A. いいえ、対応いたしません。Windows Vista/XP 対応です。※ Windows Vista の Aero 機能はお使いいただけません。

Q. Mac のドライバはありますか？

A. はい、Mac のドライバ CD-ROM が同梱されています。

Q. 通常のTVにも繋がりますか？

A. いいえ、通常の TV には繋げません。ただし、アナログ RGB 入力(D-Sub 15Pin)若しくは、DVI 入力のある TV の場合、プラグ&プレイに対応していれば表示が可能です。

Q. 現在使っている「サインは DVI」のドライバのバージョンはどうやったらわかりますか？

A. 「コントロールパネル」>の「プログラムの追加と削除」の中に「USB 2.0 External Graphics Card with DVI Interface (Multiple)」という表記があります。右または下段にある〇〇〇の数字がドライバのバージョンです。

Q. 使用中のパソコンが USB2.0 を搭載しているかどうかを確認するには？

A. Windows Vista:「スタート」→「マイコンピュータ」(右クリック)→「プロパティ」→「デバイスマネージャ」を選択します。デバイスマネージャの「USB(Universal Serial Bus)」の項目に「USB2.0 ルートハブ」という表記があれば USB2.0 ドライバは正常にインストールされています。

※ USB2.0 コントローラによっては「USB2.0 ルートハブ」という表記以外でドライバがインストールされている場合もあります。  
(例: 〇〇〇USB2EnhancedHostController など) **ご不明な場合はパソコンの製造元にご確認ください。**

Windows XP:「スタート」→「マイコンピュータ」(右クリック)→「プロパティ」→「ハードウェアの項目」→「デバイスマネージャ」で確認することができます。

Q. 64bit 版 OS に対応していますか？

A. いいえ、対応しておりません。

Q. 縦型モニタに対応していますか？

A. はい。対応しています。ピボット機能をご利用いただけます。

Q. 大型モニタは対応していますか？

A. 「サインは DVI」に対応した解像度に設定出来るモニタでお使いいただけます。DVI もしくは D-Sub 15Pin アナログ RGB に対応したモニタでお使いいただけます。

Q. メインモニタとして使えますか？

A. いいえ、お使いいただけません。2 台目以降のモニタでお使いください。

Q. 30 ピンのコネクタで使う方法はありますか？

A. 残念ながらお使いいただけません。DVI または D-Sub 15Pin に対応したモニタでお使いください。

Q. マルチディスプレイに対応していないソフトウェアが使えるようになるのですか？

A. いいえ。ソフトウェアの仕様を変更するものではありません。

Q. タッチモニタは使えますか？

A. サポート対象外のご利用方法です。ご了承ください。

Q. スマートフォンに対応していますか？

A. いいえ、対応しておりません。弊社商品「サインは VGA SMART」が対応しております。

Q. 「サインは VGA」または「サインは VGA SMART」と併用できますか？

A. はい。併用できます。

## ● 使い方に関する質問

Q. セカンダリモニタにウィンドウを表示するにはどうしたらいいのですか？

A. 移動させたいウィンドウをあらかじめ「縮小化」(移動可能な状態に)しておきます。アプリケーションのウィンドウをドラッグ & ドロップしてセカンダリモニタに移動してください。

※ アプリケーションがマルチデスクトップに対応している必要があります。

Q. UD アイコンって何ですか？

A. タスクバーの右側に表示される「サインは DVI」のアイコンです。右クリックで管理メニューが表示されます。 ⇒P.16 参照

Q. OS 起動中に「サインは DVI」を取り外す場合、どうしたらいいですか？

A. 常駐タスクバー右の UD アイコンのプルアップメニューから「モニタの停止」をチェックします。これにより「サインは DVI」の動作を停止しますので、安全に取り外す事ができます。 ※ 「サインは DVI」を「プライマリ モニタ」に設定している場合、一旦「セカンダリ モニタ」に再設定してから、「モニタの停止」をチェックしてください。 ⇒P.17 参照

Q. 解像度が高くなると表示が遅くなるのですが…？

A. 解像度が高くなるにつれてデータ量が多くなるため表示が遅くなります。

Q. スクリーンセーバーもセカンダリモニタに表示できますか？

A. マルチデスクトップ対応のスクリーンセーバーをご利用いただけます。 DirectX、OpenGL を利用するスクリーンセーバーはお使いいただけません。

Q. 同じ画面を表示できますか？

A. はい、UD アイコンを右クリックして「クローン モニタ」を選択してお使いいただけます。メインモニタと同じ画面を映す事を一般的にクローンデスクトップ(=ミラーリング)と呼びます。 ⇒P.17 参照

Q. 表示が大きいのですが…？

A. UD アイコンから解像度の設定を変更してください。モニタに対応している解像度に変更をお試しください。 ⇒P.17 参照

Q. メインモニタと同じ大きさに表示できますか？

A. メインモニタと同じ解像度に設定してください。但し、メインモニタと同じ大きさのモニタが必要です。 ⇒P.17 参照

※ モニタがメインモニタと同じ大きさであることが前提になります

Q. タテヨコ2列でモニタを設置できますか？

A. はい。Windows の「画面の設定 (Windows Vista)」または「画面のプロパティ (Windows XP)」で設定してお使いください。

⇒P.15、16 参照

Q. アイコンを拡張モニタに表示できますか？

A. 起動後にリセットされます。メインモニタでお使いください。

## ● 故障かな?と思ったら

インストールが正常にできない場合は以下の点をご確認ください。

「セキュリティソフト ※1」「Windows ファイアウォール ※2」「ビデオカードのユーティリティ・ソフトウェア ※3」を無効にしてください。

※1 セキュリティソフトの設定を無効にするには・・・  
セキュリティソフトを一時的に OFF にしてください。詳細につきましては、ソフトウェアメーカーへお問合せください。

※2 Windows ファイアウォールを無効にするには・・・  
「コントロールパネル」>「Windows ファイアウォール」を開きます。「全般」のページ内の「無効」にチェックをつけます。「OK」をクリックします。

※3 ビデオカードのユーティリティ・ソフトウェアを無効にするには・・・  
ビデオカードのユーティリティソフトを終了または常駐を解除してください。詳細につきましては、ビデオカードメーカーへお問合せください。

Q. ドライバのインストールは行いましたが、「サインは DVI」のユーティリティで「モニタの停止」以外にチェックをつけることが出来ません。

A. ドライバが正常にインストールできなかった場合、この症状が発生します。  
ドライバの再インストールをお試しください。

Q. 動作が不安定です。

A. ドライバが正常にインストールできなかった場合、この症状が発生します。  
現在のドライバをアンインストールしてから、ドライバを再インストールしてください。

### ドライバのアンインストールについて

ドライバが正常にインストールできなかった場合、以下の手順に従って、現在インストールされているドライバをアンインストールしてください。

詳細なアンインストール方法は P.8,13 参照

- ① 付属のドライバ CD-ROM をパソコンにセットします。
- ② ランチャー画面で「クリックするとインストールが始まります」をクリックします。
- ③ 自動的にアンインストールプログラムが起動します。画面の指示に従ってアンインストールを行ってください。
- ④ 必ずパソコンを再起動してください。

※ プログラムの追加と削除 (XP) / プログラムと機能 (Vista) からアンインストールをした場合、一部のファイルが残り、正常にアンインストールできない場合があります。付属の CD-ROM またはドライバファイルからアンインストールを行ってください。

※ アンインストールする場合は、必ずインストールした CD-ROM をご利用ください。

Q. 「サインは DVI」のユーティリティで「プライマリ モニタ」にチェックをつけることが出来ません。

A. パソコンのビデオカードの設定が固定されている場合、この症状が発生することがあります。これはパソコンの仕様によるもので故障ではございません。ご了承ください。

Q. 「サインは DVI」に接続したモニタをディスプレイ番号「1」に設定できません。

A. パソコンのご利用環境によっては、他のビデオカードがメインモニタ (ディスプレイ番号 1) に設定する事を排除する製品があります。この場合は「サインは DVI」に接続したモニタをディスプレイ番号「1」にすることはできません。

- Q. しばらく使っているうちに表示が乱れるようになったのですが…？**
- A. 最新バージョンのドライバを再インストールしてください。ソフトウェアのインストールなどによって正常に動作しなくなることがあります。<http://www.kairen.co.jp/> からドライバをダウンロードしてお使いください。
- Q. 垂れ幕のようにゆっくりと「サインは DVI」の画面が表示します。または、マウスのポインタが跳ねるように動きます。**
- A. USB2.0 が正常動作していない、または USB1.0/1.1 ポートに「サインは DVI」を接続している可能性があります。本製品を USB1.0/1.1 で使用すると、データ転送レートの遅延から、利用に耐えられる描画速度を維持できません。
- ※ USB のデータ転送には 3 つのモードがあり、Low Speed モード(1.5Mbps)、Full Speed モード(12Mbps)、High Speed モード(480Mbps)の 3 種類です。High Speed モードは USB2.0 だけの転送モードです。
- Q. USB2.0 のドライバをインストールしていますが High Speed モードで動作しません。**
- A. USB ポートが 2.0 に対応しているかご確認ください。※パソコンの仕様など詳細については製造元にご確認ください。
- Q. 使えない USB ポートがあるのですが…？**
- A. 「サインは DVI」の不具合ではなくパソコンの USB ポートによるものです。※パソコンの製造元にご確認ください。
- Q. ゲームソフトが動きません。**
- A. 「サインは DVI」は DirectX をサポートしていません。DirectX 対応ゲームソフトは動作しませんのでご注意ください。
- Q. DVD 再生ソフトが拡張ディスプレイで表示(動作)しません。**
- A. DVD 再生ソフトの中には拡張ディスプレイに未対応のソフトウェアがあります。このようなソフトウェアでは拡張ディスプレイで表示(動作)いたしません。
- Q. メインディスプレイと拡張ディスプレイにまたがった「Media Player」が表示(動作)しません。**
- A. 「Media Player」はメインディスプレイと拡張ディスプレイの 2 画面にまたがって動作できません。必ずどちらかの画面に移動して動作してください。
- Q. 特定のアプリケーションソフトが正しく表示されません。**
- A1. DirectX または OpenGL を必要とするアプリケーションは、対応しておりません。動作しませんのでご注意ください。  
※ ソフトウェアの仕様など詳細につきましてはソフトウェアメーカーにご確認ください。
- A2. ビデオメモリ不足、マルチディスプレイ未対応などの原因で、一部のアプリケーションソフトは正常に表示されません。その場合は、メインディスプレイでご利用ください。
- Q. 「ハブポートの電力サージ」エラーが発生するのですが？**
- A. USB ポートの接続デバイスの総電力量が、USB ポートの供給する電力を超えた場合に発生します。全てのパソコンで発生する症状ではありません。ノートパソコンの場合、PC カードスロット対応の USB2.0 インターフェイスカードの性能によって発生することがあります。接続する USB ポートを差し替えたり、他の USB 周辺機器を取り外してご利用ください。
- Q. 動作はしていますがアイコンが表示されません…**
- A. 一度「サインは DVI」を USB ポートから取り外し、接続し直してください。
- Q. パソコンが正常に起動・終了をしません。**
- A. パソコン起動後に本機を接続して動作をご確認ください。※「サインは DVI」を正しく認識しない場合がございます。これはパソコンの仕様によるもので故障ではございません。ご了承ください。
- Q. パソコンが再起動をくり返します。**
- A. お使いのパソコンが必要動作環境を満たしているかご確認ください。⇒P.4 参照  
※ この症状は USB ポートが正常に動作していないか、もしくは USB ポートが USB1.0/1.1 の場合によく発生します。
- Q. マウスのポインタがメインディスプレイの右端から拡張ディスプレイの左端に移動出来ません。**
- A. 左右の画面表示が逆になっている可能性があります。「画面のプロパティ」の設定を確認してください。  
※ 「画面のプロパティ」で「1」と「2」の配置をドラッグ&ドロップで変更できます。  
択した場合は正常に表示されません。モニタの寿命を著しく損なう恐れがあり、破損の要因になります。
- Q. 画面の端が黒く表示されるのですが？**
- A. 一旦他の解像度に設定してください。または、モニタの自動調整ボタンを押してください。  
※ 自動調整ボタンについてのご質問は、モニタ製造元にお問い合わせください。

**Q. インストールが完了して再起動もしましたが、何も映っていません。**

A. 背景色または壁紙が表示されている状況であり、故障ではありません。使用するアプリケーションのウィンドウをドラッグ & ドロップしてセカンダリモニタに移動してください。

**Q. モニタの表示位置が固定できません。**

A. セキュリティソフト、パソコンに内蔵しているビデオカードのユーティリティ・ソフトウェアの種類によっては、他のビデオカードの設定を排除する製品があります。これらの製品と併用する場合、該当するユーティリティ・ソフトウェアがインストールされていないかをご確認ください。万が一、インストールが確認された場合は「サインは DVI」に接続されたモニタをメインモニタに切り替える前に、ユーティリティ・ソフトウェアを無効にしてください。

**Q. 「サインは DVI」を別ポートに差し直すと、OS がデバイスドライバのインストールを要求します。**

A. OSは各USBポートを個別に管理します。そのためドライバインストール時と異なるポートに「サインは DVI」を接続した場合、そのドライバのインストールが必要になります。

**Q. 「サインは DVI」を大型の液晶モニタに接続すると文字がぼやけてしまいます。**

A. 大型の液晶モニタは高解像度を推奨するものであり、それ以外の解像度の場合、にじみなどが発生します。これは大型の液晶モニタの特性であり、「サインは DVI」に起因する問題ではございません。

**Q. 画面上に縞模様が入ります。チカチカと表示されます。**

A. 「画面のプロパティ」でモニタのリフレッシュレートを最適化してください。手順は次の通りです。

**Windows Vista:**

**個人設定** → **画面の設定** → **詳細設定** → **モニタのプロパティ** → **モニタ** → **画面のリフレッシュレート** で表示される画面で最適化できます。

**Windows XP:**

**画面のプロパティ** > **設定** > 「サインは DVI に接続したモニタを選択」 > **詳細設定** > **モニタのプロパティ** > **モニタ** > **画面のリフレッシュレート** で表示される画面で最適化できます。

**Q. ドライバCD-ROM が動作しません。**

A1. 自動実行 (AutoRun) が無効になっている場合は、マイコンピュータから CD-ROM を実行してください。

A2. スリムタイプの CD-ROM ドライブの場合、正常に読み込めないことがあります。http://www.kairen.co.jp/ からドライバをダウンロードしてお使いください。

**Q. パソコンの電源がOffの時もLEDが点灯していますが大丈夫ですか？**

A. はい。「サインは DVI」の仕様です。ご安心ください。

『サインはDVI』取扱説明書 v8.1

---

2008年 11月 第1版発行

発行 有限会社 海連

Copyright © KAIREN Co.,Ltd. All rights reserved

お問合せ : 有限会社 海連

〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1

TEL. 04-2928-6836 FAX. 04-2929-6297 E-MAIL. support@kairan.co.jp